

卒業後3年アンケートの結果について

- 📖 卒業後の状況と現状
- 📖 退職経験者について
- 📖 現在の職場環境
- 📖 身についた能力
- 📖 自由記述

【対象】

2021年卒業生 608名

【回答】

63名

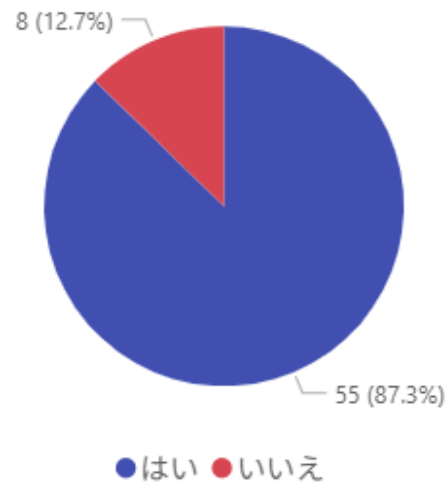
【回答率】

10.4%

卒業後の状況と現状

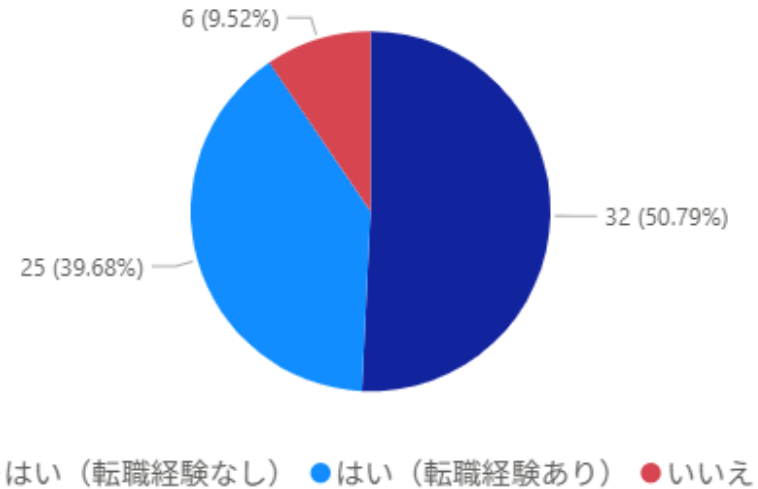
2024

Q1.卒業して、すぐに就職されましたか



n=63

Q2.現在、どこかに勤務していますか



n=63

就職 状況	卒業時		現在	
	はい	87.30%	はい(転職なし) 47.62%	
			はい(転職あり) 33.33%	
			いいえ 6.35%	
	いいえ	12.70%	はい(転職なし) 3.17%	
			はい(転職あり) 6.35%	
			いいえ 3.17%	

《分析結果》

卒業時に就職をしておらず、その後3年間も職に就かない状態である卒業生が3.17%いることが判明した。

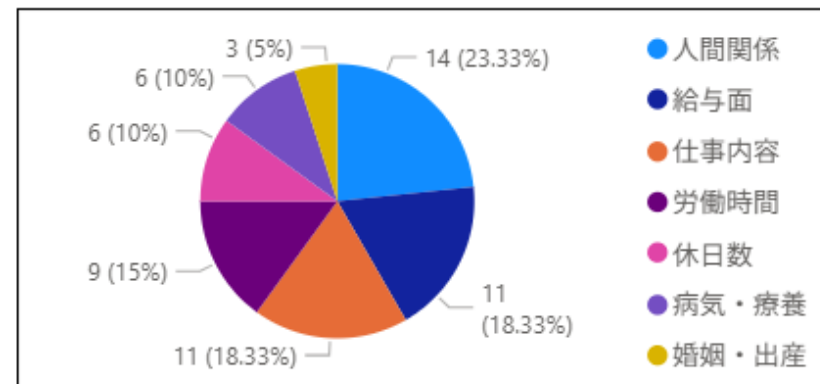
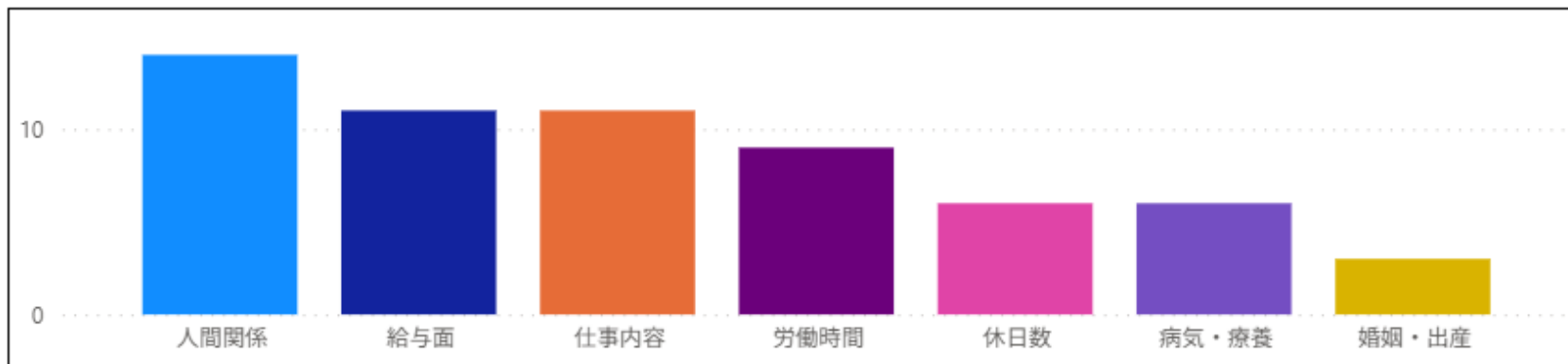
2021年卒業者は就職活動時期がコロナ禍と重なり、就職決定率も93.0%と落ち込んだタイミングでもあるため、コロナ禍の影響を受けている可能性がある。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

退職経験者について

2024

Q5.【退職された経験のある方に伺います。】退職理由を教えてください（複数選択可）



退職経験者（離職者）の割合

	卒業時		現在
就職 状況	はい	87.30%	はい(転職なし) 47.62%
			はい(転職あり) 33.33%
			いいえ 6.35%
	いいえ	12.70%	はい(転職なし) 3.17%
			はい(転職あり) 6.35%
			いいえ 3.17%

離職率計算（就職者を100とした場合の割合）

	卒業時		現在
就職 状況	はい	100%	はい(転職なし) 54.54%
			はい(転職あり) 38.18%
			いいえ 7.27%

$$38.18 + 7.27 = 45.45\%$$

《分析結果》

卒業時に就職をし、3年間で転職を経験した割合(離職率)は45.45%であることが判明した。同時期の全国的な離職率が34.9%であるため、本学の就職後3年間の離職率はかなり高いことが判明した。

なお、転職理由として最も多かったのが「人間関係」であったため、働く前の段階で求人票からわからない情報である。

一方、「給与面」「仕事内容」は求人票からわかる情報であるため、選考前に条件をしっかりと確認するよう促す必要がある。

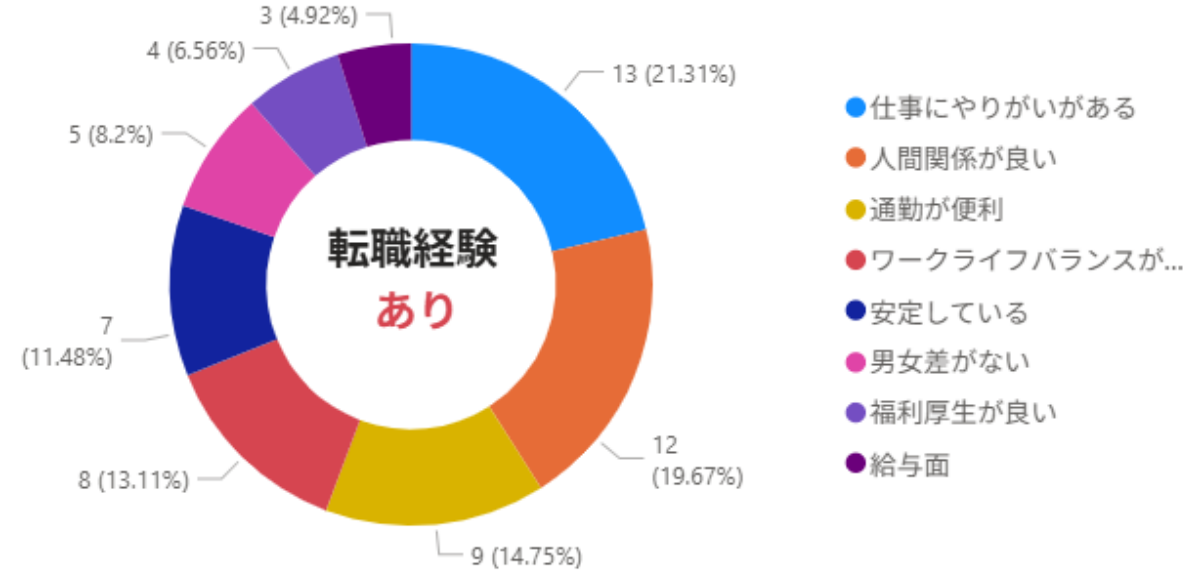
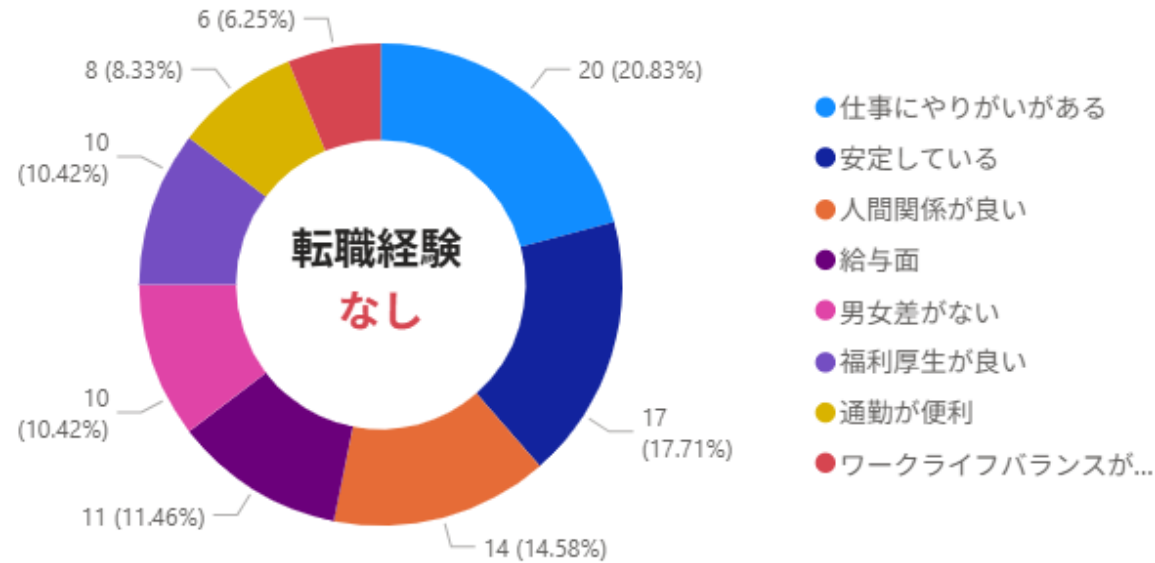
【出典】日本経済新聞「21年新卒の離職率34.9%、16年ぶり高さ 転職増加が影響」

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

現在の職場環境

2024

Q4.現在の職場環境について教えてください



※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

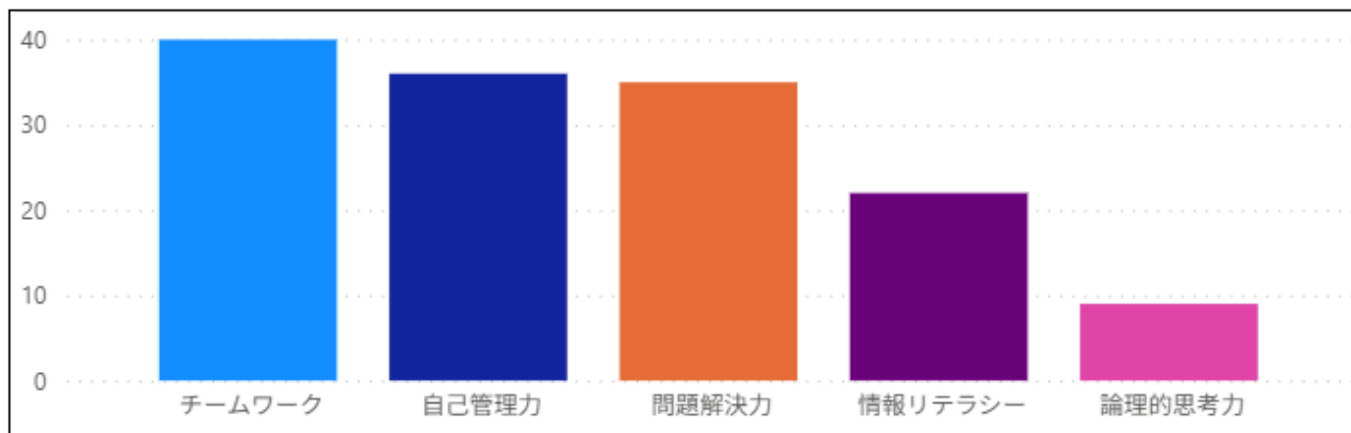
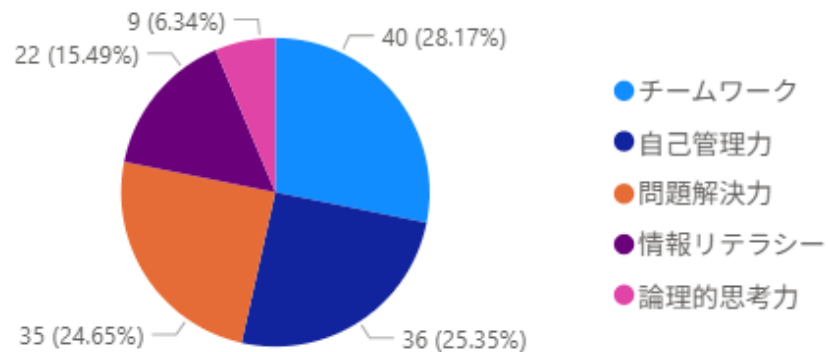
＜分析結果＞

現勤務地における職場環境について、回答者のうち、転職経験がないかあるかでグルーピングし調査。転職経験がないグループでは「ワークライフバランス」の回答率が低い一方、「給与面」で満足している結果であったが、転職経験のあるグループと逆転していることが判明した。このことから、「ワークライフバランス」を求める場合、「給与面」での妥協が必要である可能性がある。

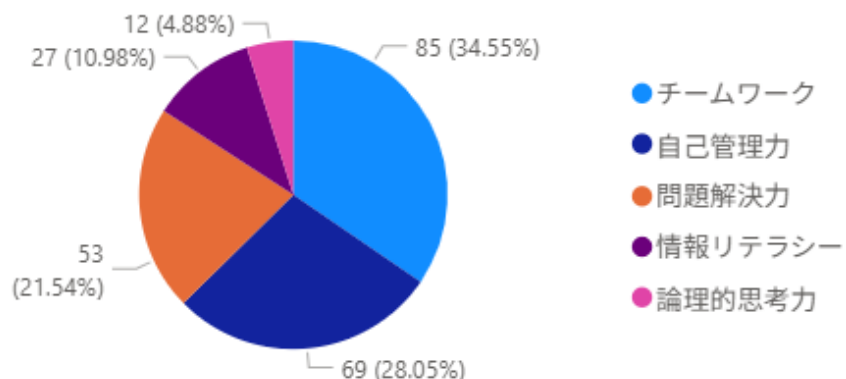
身についた能力

2024

Q7.卒業後、現在までに身についたと思われる能力はありますか。（複数選択可）



【参考】 本学卒業生で身につけていると思われる能力



《分析結果》

卒業後3年間で卒業生本人が思う身についた能力と、企業側が思う身につけている能力を比較。

「チームワーク」と「情報リテラシー」に回答割合の差が5%ほどあるものの、順序に違いはなく、概ね回答割合も一致していた。

卒業生本人と企業側では同じ感覚であることが判明した。

※2024年度企業アンケートより

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

Q8. 在学中に本学で受けた教育内容やサービスで良かった点や現在の仕事に活かされていることがございましたら、その内容をご記入ください。また、その他大学へのご提案やご意見・ご要望もございましたらご記入ください。

【国文学科】

- ・家業を継いで副業もしており、正しい日本語が身についたことで、自信を持って対応できる場面がある。
- ・もし将来女の子を育てることがあれば、大阪樟蔭女子大学のような環境で勉強をさせてあげたいと、大学時代の友達と今でもよく話をしている。

【国際英語学科】

- ・ネイティブの先生がたくさんいたこと。

【心理学科】

- ・「プレゼンテーションの心理学」の授業が良かった。今でも仕事で資料を作る際に役に立っている。

【ライフプランニング学科】

- ・フードスタディコースの調理実習でチームワークを大切にし、協力しながら行動ができたことが、現在の仕事にも活かしている。

【児童教育学科】

- ・コロナ禍の就職活動不安があったが、教員採用試験の面接練習を何度もしてもらえたこと。
- ・学生に寄り添って話を声をかけてくれる先生方が何人もいたこと。
- ・卒業後も連絡をくださる先生がいること。

【健康栄養学科】

- ・インターンシップ、キャリア支援、イキラボチャレンジプロジェクトなど、自分がやりたいことを見つけるための取り組みに参加することで、コミュニケーション能力や、本当にやりたいことに向かって必要なことに取り組む力が養われたと思う。
- ・実務にあった内容の授業だと、卒業してから強く感じた。
- ・管理栄養士の資格を取れたことは、人生の選択肢が広がる手段の一つとなった。
- ・みんなと切磋琢磨しながら勉学に励み、サークル活動も充実していたのでよかった。